

■プロフィール

ステファン・ブルニエ Stefan Blunier (指揮)

1964年ベルンに生まれる。エッセンのフォルクヴァング音楽大学にてピアノ、ホルン、作曲および指揮法を学ぶ。学生時代に「新しい音楽のためのアンサンブル、エッセン」(Ensemble für Neue Musik Essen)を結成、指揮者として、またピアニストとしてもその名前を知られるようになる。その後彼はドイツ各地の歌劇場で実績を積み、マインツ、アウグスブルク、マンハイム(副首席指揮者)を経て、ダルムシュタット州立劇場の音楽監督兼首席指揮者を2008年まで務めた。

1990年ブザンソン国際指揮者コンクール、1992年ニコライ・マルコ記念国際指揮者コンクールなど欧州各地の指揮コンクールに若くして成功を収め、国内外で多くの機会に恵まれた。ドイツのほぼ全て放送交響楽団に客演した他、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団、ベートーベン・オーケストラ・ボン、ルートヴィヒスハーフェン・フィルハーモニー管弦楽団、デュイスブルク交響楽団を始めデンマーク、ベルギー、スイス、フランス等の数多くのオーケストラで指揮。オペラの分野では、ミュンヘン、ハンブルク、ライプツィヒ、シュトゥットガルト、ベルリン(中でもベルリン・ドイツ・オペラ、ベルリン・コーミッシェ・オーパーには定期的に招かれている)、モンペリエ、オスロ、ベルンの歌劇場で指揮。近年のプロダクションではイングリッシュ・ナショナル・オペラでのヘンツェ“若い恋人たちへのエレジー”、ベルリン・コーミッシェ・オーパーでのプーランク“カルメル会修道女の対話”、“3つのオレンジへの恋”、ボン歌劇場での“エレクトラ”、“タンホイザー”、“トリスタンとイゾルデ”、ダルムシュタットでのワーグナー・チクルス等が話題となった。

京都市交響楽団(管弦楽)

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。2015年「第46回サントリー音楽賞」受賞。同年6月ヨーロッパ公演で成功を収め、2016年は創立60周年を祝う国内ツアーを開催。2017年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザー広上淳一、常任首席客演指揮者・高関健&下野竜也による3人指揮者体制で、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として前進をはかっている。 オフィシャルホームページ <https://www.kyoto-symphony.jp/>

中村敬一 なかむら けいいち(脚本・構成・演出)

武蔵野音楽大学、同大学院で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。1989年より1年間、文化庁派遣在外研修員として、ウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修。帰国後、数々のオペラ演出を手がけ、音楽的な視点と豊かな感性による舞台づくりは広く認められ、また若い声楽家の指導、オペラの普及に尽力している。1995年第23回ジロー・オペラ賞新人賞、2001年大阪舞台芸術奨励賞を受賞。国立音楽大学客員教授、大阪音楽大学客員教授、大阪教育大学講師、沖縄県立芸術大学講師

びわ湖ホール声楽アンサンブル(合唱)

監修：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督)

名誉指揮者：田中信昭 桂冠指揮者：本山秀毅 指揮者：大川修司

全国から厳しいオーディションを経て選ばれた声楽家により構成される日本初の公共ホール専属声楽家集団。ソリストとしての高水準の実力だけでなく、アンサンブル、合唱の中核となり得る優れた声楽アンサンブルとしても多方面から注目を集めている。

びわ湖ホール独自の創造活動の核としてびわ湖ホール開館の年の1998年3月に設立。びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラ公演や定期公演を行うほか、依頼を受けて全国各地でも多数の公演を行っている。また、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。現在までに在籍したメンバーは総勢50名を超え、活動期間を終了した後は「ソロ登録メンバー」として、びわ湖ホールの自主事業に出演するほか、国内外の数多くのコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。

2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

ソプラノ：熊谷綾乃 平尾 悠 船越亜弥 山田知加

アルト：上木愛李 藤居知佳子 益田早織

テノール：清水徹太郎* 谷口耕平 蔦谷明夫 二塚直紀* 坂東達也 宮城朝陽

バス：市川敏雅 美代開太

*…びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー

過去の公演

平成23年度 全1日2公演開催 26校 2,611名の児童が参加

指揮: 広上淳一

ロッシーニ: 歌劇『ウィリアム・テル』序曲より「スイス軍の行進」

モーツァルト: アイネ・クライネ・ナハトムジーク より 第1楽章

ブラームス: ハンガリー舞曲 第5番

ハチャトゥリアン: 組曲「仮面舞踏会」より ワルツ

ビゼー: 歌劇『カルメン』より「闘牛士の歌」

プッチーニ: 歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」

■みんなで歌おう 村井邦彦 曲／南 安雄 編: 翼をください

ホルスト: 組曲『惑星』より「木星」

平成24年度 全2日間4公演開催 46校 4,222名の児童が参加

指揮: 高関 健

ビゼー: 歌劇『カルメン』より 前奏曲

アンダーソン: プリンク・プレंक・プランク

ウィリアムズ: スター・ウォーズ組曲より メインテーマ

ビゼー: 歌劇『カルメン』より「闘牛士の歌」

プッチーニ: 歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」

■みんなで歌おう 杉本竜一: Believe

ホルスト: 組曲『惑星』より「木星」

[アンコール] デンツァ: フニクリ・フニクラ

平成25年度 全3日間6公演開催 59校 5,181名の児童が参加

指揮: 飯守泰次郎

ビゼー: アルルの女第2組曲より“ファランドール”

ハチャトゥリアン: 剣の舞 (バレエ『ガイーヌ』より)

ブラームス: ハンガリー舞曲 第5番

デンツァ: フニクリ・フニクラ

プッチーニ: 歌劇『ジャンニ・スキッキ』より“私のお父さん”

ワーグナー: 楽劇『ワルキューレ』より ワルキューレの騎行

■みんなで歌おう 村井邦彦 曲／南 安雄 編: 翼をください

エルガー: 威風堂々 第1番

[アンコール] パイレーツ・オブ・カリビアン・メドレー

平成26年度 全4日間8公演開催 89校 6,755名の児童が参加

指揮: 園田隆一郎

ロッシーニ: 歌劇『ウィリアム・テル』序曲より スイス軍の行進

ハチャトゥリアン: 剣の舞 (バレエ『ガイーヌ』より)

ムソルグスキー: 「展覧会の絵」より キエフの大門

ブラームス: ハンガリー舞曲 第5番

ヴェルディ: 歌劇『リゴレット』より “女心のうた”

デンツァ: フニクリ・フニクラ

■みんなで歌おう♪ 「翼をください」

エルガー: 威風堂々 第1番

[アンコール] パイレーツ・オブ・カリビアン・メドレー

平成27年度

全5日間10公演開催 112校

8,367名の児童が参加

(春:3日間6公演 秋:2日間4公演)

指揮:(春)大勝秀也 (秋)秋山和慶

R.シュトラウス:ツァラトストラはかく語りき(冒頭のみ)

ブラームス:ハンガリー舞曲第5番

伊福部昭:ゴジラのテーマ

ハチャトゥリアン:仮面舞踏会 より“ワルツ”

プッチーニ:歌劇『トゥーランドット』より 誰も寝てはならぬ(合唱有)

デンツァ:フニクリ・フニクラ

■みんなで歌おう「翼をください」

ウィリアムズ:スター・ウォーズ組曲より メインテーマ

アンコール) 春:『天国と地獄』序曲より”カンカン”

秋:ヨハン・シュトラウスⅡ世:ポルカ「観光列車」

平成28年度

全5日間10公演開催 115校

8,014名の児童が参加

指揮:下野竜也

ワーグナー:歌劇『ローエングリン』より 第3幕への前奏曲

ブラームス:ハンガリー舞曲第5番

マスカーニ:歌劇『カヴァレリア・ルスティカーナ』より 間奏曲

ウィリアムズ:スター・ウォーズ組曲より メインテーマ

林 光:オペラ『森は生きている』より 十二月の歌～黄金の太陽～森は生きている

ヴェルディ:歌劇『椿姫』より「乾杯の歌」

■みんなで歌おう「翼をください」

エルガー:行進曲「威風堂々」第1番

アンコール)ビゼー:「アルルの女」第2組曲より “ファランドール”

平成29年度

全5日間10公演開催 121校

8,194名の児童が参加

指揮:秋山和慶

ビゼー:歌劇『カルメン』前奏曲

ブラームス:ハンガリー舞曲第5番

マスネ:タイスの瞑想曲

ウィリアムズ:映画「ハリー・ポッターと賢者の石」組曲より ヘドウィグのテーマ

林 光:オペラ『森は生きている』より 十二月の歌～森へ向かうソリの歌

吉田千秋:琵琶湖周航の歌

■みんなで歌おう「翼をください」

ホルスト:組曲「惑星」より“木星”

アンコール)J. シュトラウスⅠ世:ラデツキー行進曲

平成30年度

全6日間12公演開催 124校

8,544名の児童が参加

指揮:角田鋼亮

ロッシニ:『ウィリアム・テル』序曲よりスイス軍の行進

フォーレ:組曲「ペレアスとメリザンド」より シシリエンヌ

チャイコフスキー:『エフゲニ・オネーギン』よりポロネーズ

プッチーニ:『トゥーランドット』より 誰も寝てはならぬ

ロシア民謡:カリンカ

■みんなで歌おう!「翼をください」

ウィリアムズ:スター・ウォーズ組曲より メインテーマ

アンコール)J.シュトラウス:ラデツキー行進曲